

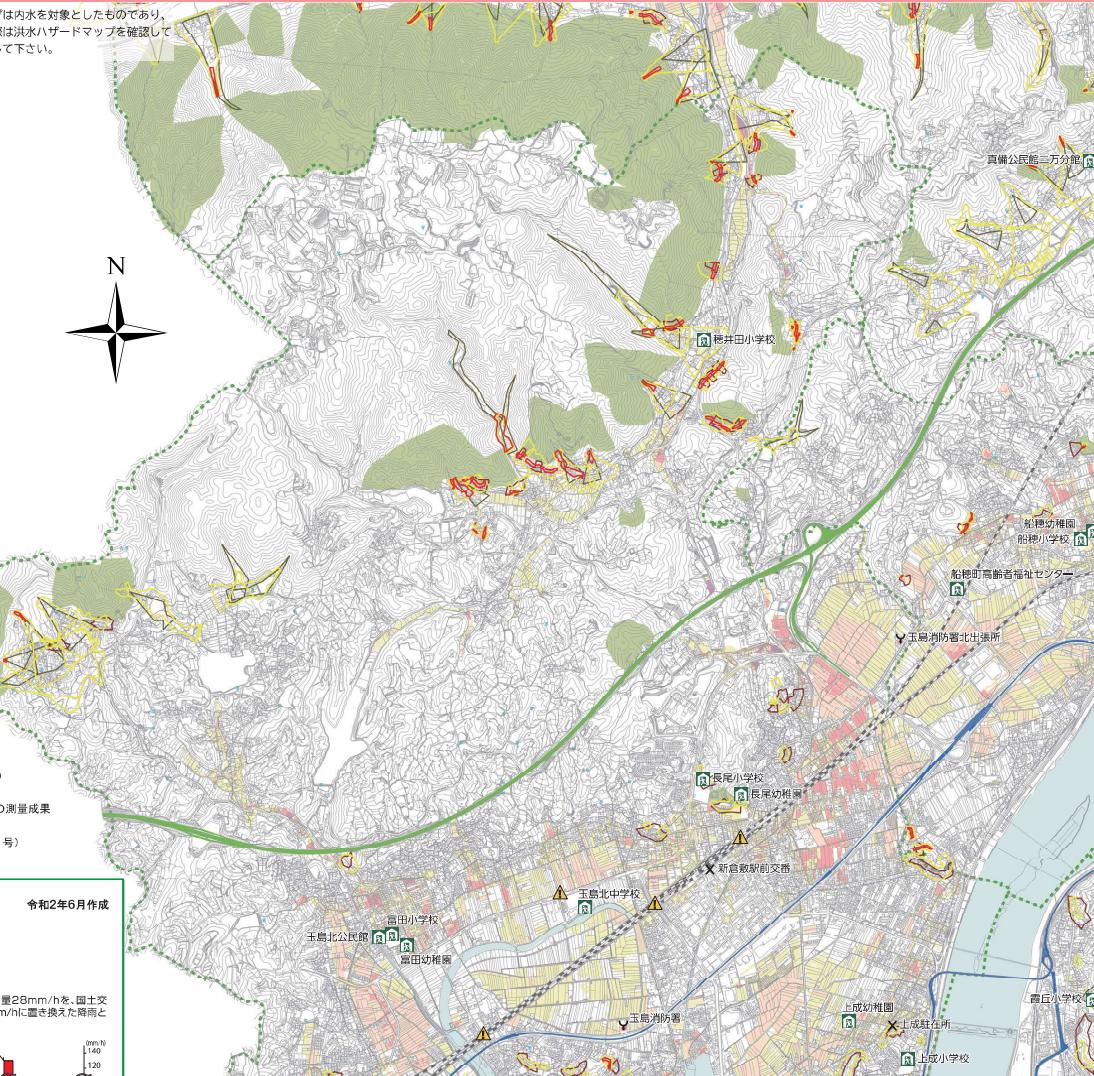
内水ハザードマップ

玉島地区

注) 本マップは内水を対象としたものであり、
洪水の際は洪水ハザードマップを確認して
避難をして下さい。



この地図は、倉敷市長の承認を得て、倉敷市所管の測量成果
倉敷市都市計画図S-1/2,500を複製したものです。
(承認番号 令和2年6月1日 都第1227号)



倉敷市内水ハザードマップについて

令和2年6月作成

このマップには、内水浸水・土砂災害に備えるための次の情報が載っています。

- 内水ハザード
- 想定される浸水範囲と深さ
- 土砂災害のおそれのある場所

<想定している降雨について>
市の広範囲で浸水被害が発生した例(23年台風12号)における降雨の最大時間降水量280mm/hを、国土交通省の基準により、1,000年に一度程度の確率で発生する想定最大規模降雨量130mm/hに置き換えた降雨としています。



<避難場所について>

浸水時に浸水想定区域内の避難所は使用できなくなる場合がありますので、市の防災情報や避難情報に従って避難場所をもしくは他の安全な場所等を確認し、安全な避難に役立てください。

<浸水想定区域について>

内水ハザードマップの「浸水想定期域」は、梅雨や台風などの大雨や高潮によって川や海の水位が高くなり、排水口によっては水路から川や海へ自然な排水ができるようにして、排水施設(排水路・下水道施設等)から雨水があふれたり川の「浸水地域・沿岸」のシミュレーション結果を表示するものです。

・必ずしもこのマップとおりの被害が発生するわけではなく、表示のない場所でも被害が発生するかもしれませんので、十分ご注意ください。

<土砂災害のおそれのある場所について>

1. 土砂災害の危険度に基づいて、下記の危険度を表示しています。

・また、「土砂災害警戒区域」「土砂災害特別警戒区域」の指定がある場合は、この区域を表示しています。

・「急傾斜地崩壊危険区域」(けいひんけい)のものも表示されています。

・「土石流危険渦流(はんじん・想定渦流)」(じとうりゅう)のものも表示されています。

2. 林野庁が定めた基準に基づいて、以下の危険地区を表示しています。

・山地災害警戒地区(山崩や土石流のおそれのある場所)

避難に関する情報について

市では、災害により被害が発生するおそれがある場合、状況に応じて避難に関する情報を発令します。

専門の手帳により手助けして避難するように心がけましょう。

■情報の種類とみなさんのとるべき行動

●5段階の警戒レベルと避難勧奨など

- 警戒レベル1
避難勧奨など
- 警戒レベル5
災害発生警戒
【市町村が発令】

■避難勧奨(緊急)
【全国避難】■避難準備・監視
【市町村が発令】■危険などは避難
【市町村が発令】■警戒レベル3
【市町村が発令】■大規模警戒
【市町村が発令】■警戒レベル1
【市町村が発令】

市では、災害への心配を底める
必ずしも、このマップで示されるとは限ません。

このハザードマップに関するお問い合わせは
倉敷市 下水道部 漫水対策室
〒710-8565 倉敷市西中新田640番地 TEL426-3593

リサイクル対象
ごみは、ごみ箱へ
リサイクルできます。

